

陽光学院
川崎市中原区木月 2-2-28
<http://www.yokogakuin.co.jp/>

陽光通信

平成 24 年 1 月号

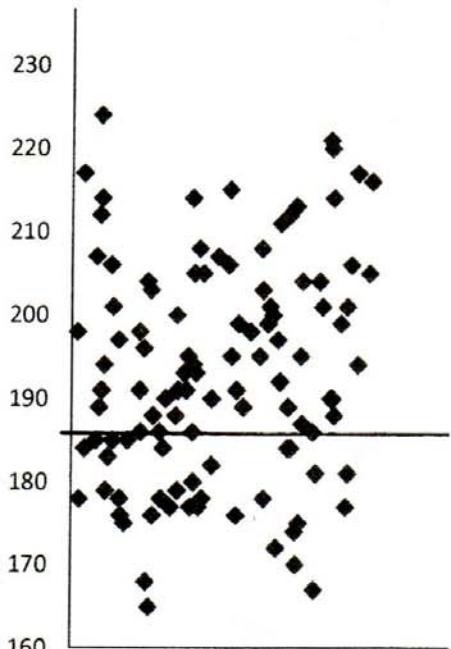
Tel : 044-433-2553

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 : 090-4126-4352

最後はミスの数

ケアレスミス、うっかりミス、凡ミス……。
言い方はいろいろあるけれど、
結局、入試はミスの数で勝負が決まる。
右のグラフを見てほしい。
これは昨年、横浜翠嵐を受験した生徒の受験結果をもとに
作成したグラフだ。
神奈川県の公立高校は 50 点 × 5 教科 = 250 満点での勝負。
開示データでは、185 点以上とれた子は全員が合格し、
184 点以下の子は全員が不合格になっている。
つまり、「185 点」が合否を分けたラインってことだ。
どうだい?
ぎりぎり不合格の子が何人もいるよね。
入試には 2 点や 3 点の問題がいくつもある。
ミスのせいでマイナス 5 点なんてよくあることだ。
正直、合格ライン付近の子に実力の差はほとんどない。
勝負を決めたのは実力の差じゃなくて、「ミスの数」だ。
ミスをほとんどしなかったから、受かった。
ミスをいくつもしたから、落ちた。
これが受験の現実だ。



そもそも受験は、実力の近い子たちが競うようになっている。
上位組は、合格してもより高い他の学校に進学するから、もともと競争相手じゃない。
下位組は、ダメでもともとの記念受験の子が多いから、こっちも勝負には関係ない。
残った真ん中の層の受験生が、合格を目指してほんとうに競い合う相手だ。
実力が接近している子たちの戦いだからこそ、ミスの数が勝負に大きな影響を与える。

今、陽光の受験生はたくさんの過去問や予想問題を解いている。
もちろん、分からなかった問題の覚え直しや解き直しはやらなきゃいけない。
そうやって勝負できるだけの実力がついていくんだからね。
さらに、ミスで何点分を、何が原因で失ったのかもチェックしてほしい。
「ミス → 2 点 → 問題の読み間違い → 3 点 → 約分忘れ」のように記録していく。
くり返すうちに、自分がどんなミスをしやすいのかがわかってくる。
もちろん人間だからミスをすることはしょうがない。
でも、できるだけミスを減らす努力はしなきゃいけない。
「0」にはできないけれど、限りなく「0」に近づけるための努力だ。
実力をつけたうえで、最後はミスの数で勝負がきまる。
そんな紙一重の勝負が受験だってことを忘れないでほしい。(菅野)

ウイング

小3

▼算数の勉強について

コンクールを目指して、12月の3回の授業では2けた×2けたのかけ算のひっ算、わり算のひっ算を毎回練習しました。12月はじめのころは、みんな新しい計算方法に戦慄苦闘していましたが、塾や家庭での練習を通して、「何度も解くことで覚える」といった経験ができたように思います。もちろんテストでの高得点にもつながりました。1月からは3年生のまとめと、文章題にチャレンジしていきます。授業のなかでおこなっている立体図形の作図もだいぶ定着してきたようなので3年生のうちに「立方体をきれいに書く」テストもしていきます。(奥)

▼国語の勉強について

授業中、子どもたちから好奇心や勉強したいという気持ちを強く感じことがあります。口ではいろいろ言っていても、真剣な表情で問題に取り組んでいる姿を見ると、「もっと知りたい!」「勉強ができるようになりたい!」という気持ちが、どの子の中にもあると気づかされます。そんな気持ちを少しずつ引き出せる授業をしています。授業中に雑談などしなくとも、グイグイ引き込まれて質問もたくさん出る授業であれば、勉強が楽しくなっていきます。(池田)

今月の本棚

『本番に強くなる』 白石豊 著 (筑摩書房 1575円)



～内容紹介(本書より一部抜粋)～

「プレッシャーをパワーに変える！！」

みなさんは試合や試験など、ここ一番というときに日頃から培った実力の何%ぐらいを発揮できているだろうか。本書では、まず本番で実力の80~100%が出せるようになるためのプレッシャーコントロールや自信などについて、具体的な事例と方法を述べていくことにしたい。そのノウハウは、決してスポーツの一流選手だけではなく、老若男女を問わず、仕事にも勉強にも日常生活にも使えるということも申し添えておきたい。

入試が近づくにつれ、子どもたちはこれまでの人生で感じたことがないようなプレッシャーと向き合うことになります。「見たことない問題ばっかりだったらどうしよう……」「もし落ちたら……」なんて気持ちがどうしても消えないのです。ただ、心の底から合格を願い、真剣な努力を積み重ねてきたのであればプレッシャーは感じて当然のもの。大切なのはプレッシャーをなくすることではなく、どう付き合うかです。多くのスポーツ選手にプレッシャーとの付き合い方をアドバイスしている著者の白石さんは、その方法を3つ挙げています。

◇ステップ1 「おう、来たか」と言ってみる —— プレッシャーを客観的にとらえる

◇ステップ2 プレッシャーの正体を見きわめる —— プレッシャーの原因は、内か外か判断する

◇ステップ3 「みんな、いっしょや」と言ってみる —— プレッシャーを受け入れる

大事な試合や入試のとき、頭がボーとなったり足が震えだしたりしたら、まずは「おう、来たか」と言ってみる。そうすることでプレッシャーを感じている自分を認め、プレッシャー自体を客観的に見ることができます。その後はプレッシャーの原因が自分の心にあるのか、環境など外にあるのかを考え、最後は「みんな、いっしょや」で受け入れる。タイトル通り、『本番に強くなる』ための方法が他にもたくさん紹介されています。気合と根性頼りではない、心の鍛え方がわかる一冊です。(菅野)

ヘリオス

1. 公立前期＆私立推薦 面接練習(中3)

◇日程:講習明け～試験前日まで何度も

今年も面接練習を実施します。事前によく聞かれる質問をピックアップした用紙を配りますので自分なりの受け答えを考えておいてくださいね。もちろん入室から退室まで、お辞儀の仕方を含めてみっちりやります。公立の前期選抜を受験する生徒は「自己PR書」の下書き原稿を持ってきてください。それをもとに面接練習を行います。しっかりとした受け答えができるまで何度もやります。昨年は平均で2回～3回、もっとも多い子で7回もやりました。この面接で受験が終わる子もいます。最後まで力一杯やりきりましょう。

2. 学力テスト(中学部 ※3SS除く)

◇日程:冬期講習の最終日

冬期講習の総まとめとして、最終日に学力テストを実施します。3Tの生徒はこれが最後の模擬テストです。あとは本番を残すのみとなります。緊張感を持ってテストに臨みましょう。

3. 全県模試(3SS全員&3T希望者)

◇日程:1/8(日) 会場:てくのかわさき(溝ノ口)

神奈川県公立高校受験に的を絞った模擬テストの最終回です。このテストの結果が志望校を選択する際の、また本番での得点を予想する際の大きな判断材料になります。本番と同じ気持ちで臨みましょうね。

4. コンクール(小学部)

◇日程:1/25(水)～1/31(火)

覚えるものが中心のテストです。練習プリントは2週間前には配布します。教科ごとの日程や範囲も一緒に配ります。さあ、100点を目指してがんばろう！

今月の宿題＆小テスト 達成状況優秀者

◇小学部

▼通常の宿題（90%以上で掲載）

坂本裕和 100% 紅林真衣 100% 高橋翔 100% 清水美冴 92% 河野真帆 100%

八木裕美 100% 宮内里奈 100% 本汐音 91% 田村桃子 100%

▼束計算（90%以上で掲載）※今月は20枚で100%

井田寧音 188% 坂本裕和 388% 紅林真衣 90% 沼龍太 130% 高橋翔 123%

清水美冴 160% 河野真帆 295% 月岡裕貴 120% 宮内里奈 118% 本山太一 103%

◇中学部（宿題・漢字＆単語小テスト 計90%以上で掲載）

高津礼央 90% 青木彩実 100% 山室宏貴 91% 佐々木佑太 90% 鈴木彩水 100%

宮下佳大 100% 永田美桜 96% 今井麻優子 100% 高木詩織 90% 大塚桃花 96%

三本木慎吾 96% 西谷悠 93% 池上雄介 90% 菊池瞳 92% 山崎ちさと 96%

嶋崎雄太 100% 池田みのり 98% 尾形美森 91% 中野早紀子 95% 宮内玲奈 98%

▼4年生 「算数について」

11月中旬に「冬テキ」を配りました。夏テキ同様、予習シリーズ4年下の総復習テキストです。例年夏テキは全員が終わらせることができましたが、今年は初めて最後まで終わらせることができない子がでてしまいました。とても残念なことです。冬テキはそのようなことにならないように、冬期講習期間中はこのテキストができるだけ進めています。この1ヶ月間は最後まであきらめることなく全問正解になるまで努力させていきます。宿題として、ご家庭でも毎日1ページずつやってきてもらいます。

今月で青テキも終了します。トレーニング問題は偏差値35レベル、基本問題は偏差値40レベル、練習問題は偏差値45レベルです。基本問題までは全問正解して欲しいと思っています。冬テキ終了後は、青テキの残った問題をやらせていきます。子供たちが頑張れるように応援よろしくお願ひします。(山崎)

▼5年生 「算数について」

冬期講習期間中、算数では、比に関する問題を毎日1単元ずつ、基礎から総復習しています。算数の入試問題を解く上で大きな比重を持つ「比」をつかえるようになることが、現時点での最重要課題です。6年生に進級してからの学習内容は、5年生で学習した内容の応用を比を使って解いていくものにかわっていきます。速さの問題では、「き・じ・は」を使うだけでなく、かかった時間を逆比して速さを導く問題に、図形の問題では、面積を求めるだけでなく、分割された図形の面積比を求める問題にかわります。数値を簡単にまとめるのが比ですから、理解できれば5年生のときよりも計算は簡素化されます。この講習で比の概念をしっかりと身につけましょう。

最近東計算の提出状況がよくありません。計算力はコツコツ地道に続けることで身についていきます。毎日1回分はやってほしいと思っています。6年の黒東まで終われば入試東計算デイリーに入っていきます。(山崎)

▼6年生 「過去問でのミスの確認について」

毎日のように志望校の過去問を解いています。自分が受ける学校ですから、やる気も出て目の色が変わる子もいます。それでもケアレスミスはあります。理科・社会では問題の読み飛ばしや、本文を読み終わっていないのに解き始めてしまうことでも。資料や年表にヒントがあるのに気がつかないケースも多いです。国語では問題をていねいに読んでいないため、見当ちがいの答えを書いてしまうことがあります。算数はいろいろなパターンのミスがあるので対処法も変わります。

どの教科にもいえるのは、毎回どんなミスなのか確認して意識することが大切ということ。「注意力」こそがカギです。この1問で合格かどうか決まるんだという強い意志で1問1問ていねいに。残り一ヶ月、点数が上積みできる可能性が高いことからやっていきます。(池田)

池田の中学受験ノート

【子どもへの思い】

ある年の2月3日、中学受験入試の真っ最中のこと。

6年生のお母さんと話し合いをしていた。

受験前日の最後の授業を欠席した理由を聞かされた。

最後の一週間、勉強がつらくなるほどプレッシャーを僕が与えてしまったからだ。

志望校を考えると、どうしても勉強がもっと必要だと考えていた。

合格最低点まで、あと30点もの上積みは可能なんだろうか。

普通の勉強では、どうい間に合わない。

もつともっと勉強すれば、合格できるとも言えない。

それでも今以上の強い気持ちで勉強するんだと、うまく伝えてあげられなかった。

半年前にくらべれば、その子はすごく勉強するようになっていた。

大好きな習い事もがまんして、せいいっぱい僕を信じてがんばってくれた。

今でも、彼女のプリントなどが分厚いファイルに入って手元に残っている。

一人で居残り勉強を続けていた、あのがんばりを思い出す。

そして、そんな子が塾を休みたいって言うほどに、苦しめてしまったこともだ。

志望校を変えて、余裕をもって受験にいどむのが正解だったんだろうか。

合格の可能性を高めるより、気持ちを優先してあげれば良かったんだろうか。

僕は志望校に合格することこそが大切だと思っていた。

最後に、お母さんに言われた言葉がずっと心に残っている。

「先生っ、あの子は私がおなかを痛めて生んだ子なんです」

どれだけ勉強してほしくても、志望校に合格してほしくても

子どもの気持ちを傷つけたいわけじゃない。

お母さんの子どもへの思いが、はじめて分かった気がした。

みんなが、どれだけ愛されているのかも。

お母さんやお父さんは、みんなががんばる姿を見たいんだと思う。

たったそれだけで、よろこんでくれる人がお母さんやお父さんだ。

だから僕が飛鳥することは1つだけだ。

どうしたら、きみたちが前向きにがんばることができるか。

6年生は残り一ヶ月だね、がんばろう。（池田）

教室の風景



ヘルiosの中1、中2です。
定員いっぱいのクラスばかり。
教室には活気があります。

※2SSのみ1人分空きがあります。ご兄弟姉妹、お友達にご検討中の方がいらっしゃいましたらお早目にご連絡ください。

個別指導パソナ

大学受験を経験するということ

大学ってどんなところだろう。小学生、中学生の君にはまだ遠い未来の話にしか思えなかもしれない。文部科学省の調査によると、大学に進学する人の割合は平成22年で56.3%。この数字は年を追うごとに増えているから、君たちもかなり多くが大学入試を経験することになる。

大学入試にはさまざまな種類がある。特に私立大学の入試は、一般入試、センター利用入試、全学部入試、AO入試など、ほんとうにたくさんある。でも高校の先生は、生徒一人ひとりに「君なら、この大学をこの入試方法で受けてみたら？」とは言ってくれない。大学入試は、自分で決めて、自分で勉強していく入試。受験勉強だけでも大変なのに、志望校や入試方法の選択、願書などの手続きも一苦労。だから、大学について早めに考えておくことは、意味のあることだと思う。

パソナに通っている高校生たちは、「大学って楽しい？」「法学部ってどんな勉強をするの？」「大学に入ったら彼女ができますか！？」など、さまざまな質問をぶつけてくれる。そうやって対話を重ねていくことが、生徒にとって確かな進路決定の一助になることを、信じている。なぜなら、自分が高校生だったとき、そんな、どうでもいいような疑問を聞いてくれる先輩がとにかく必要だと感じたから。

大学受験は大変だ。でも、これ以上ないくらい悩んで、思いつきり勉強した経験は、みんなをもっともっと成長させてくれる。「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」とは、作家・井上靖さんの言葉。素敵な未来を目指す高校生たちのそばに、寄り添っていられる存在でありたい。(合田)

◇1分間クイズ

ケースに入ったカメラが310ドルで売られている。

カメラの値段は、ケースよりも300ドル高いらしい。

100ドル出してケースを買うと、おつりはいくらか？

ヒント：「90ドル」は×。
答えは「四方山」のページに⇒

奥が伝える勉強のススメ

【零(レイ)点とゼロ点】

0という数字には「零(レイ)」と「ゼロ」の2つの読み方がある。

じつはこの2つ、意味がちょっと違うんだ。

まったく何もないという意味が「ゼロ」。

それに対して、「零(レイ)」には、1に満たないほどのとても小さな数って意味がある。

たとえばサッカーの試合では0-1で負けてしまったときは、

ゼロ対イチではなく、零(レイ)対イチと読むよね。

点こそ入らなかつたけれど惜しい場面があつて、

チームのレベルアップにつながることがたくさん見つかったからなんじゃないかな。

「次につながる試合だった」といった選手や監督の言葉を聞いたことあるよね。

負けはしたがゼロではなく、何かが残つたということ。

だからゼロ対イチではなく、零(レイ)対イチっていうんだと僕は思う。

テストでの0点も零(レイ)点と読むよね。

「正解じゃないから〇はあげられないが、がんばって考えた結果はゼロではないよ」

先生のそんな言葉が聞こえてくる気はしないかな。

ゼロでなければ、何度も繰り返せば1になるときはくる。

普段から、正解できそうにない問題だからって何も考えないと、いつまでたってもゼロのまま。

算数や数学が苦手で、考えるのがすごく大変そうに見える子もいる。

たしかに頭をつかつて考えるってすごく疲れることだよね。

まずは毎回「ゼロで終わっちゃいけないな」と思うことからはじめよう。

いまは「正解する」という結果が目的じゃなくて、

「考える」という過程に時間をかけるのが必要なんだ。

結果にはあらわれなかつたけれど、そこには「結果だけではない何か」がある。

そんな意味を持つ零(レイ)という言葉。

少しあいまいな意味をもつこの言葉が、すごく暖かい言葉に感じる。

正解しなかつたけど、途中の考え方まではあつていた。

正解しなかつたけど、この間よりはわかつた気がする。

ゼロでなければ次につながるんだから、たくさん頭をつかつて考えてみよう。

できなかつたところができるようになっていく瞬間を、僕は楽しみにしているからね。(奥)

スタッフ四方山(よもやま)話



シリーズは全10巻(新潮文庫)

キザなセリフはマネしてみたくなるほどカッコいいものばかり！その数ある名ゼリフの中で僕が一番好き

世界一の名探偵といえばいつたい誰だと思いますか？僕はもちろんシャーロック・ホームズだと思います！といつても彼はコナン・ドイルが生み出した小説上の人物なのですが、彼の抜群の推理力や紳士的な言動は憧れずにはいられないものがあります。特にホームズのいちいち

なものは『緋色の研究』という話にあるこんな言葉。

「人生という無色の糸かせには、殺人という真っ赤な糸がまざっている。それを解きほぐして分離し、端から端まで1インチ刻みに明るみへさらけ出るのが僕らの任務なんだ」

このセリフ、一生のうちに1回は言ってみたいのですが、いまだにこれを言うタイミングがみつかりません。(金城)



真下から見上げるタワー

東京の新しいシンボル、東京スカイツリーを見に行ってきました。開業前の今は入場するのには予約が必要ということで、今回は周辺からの見物。真下から見上げるタワーの先是想像以上に遠く、首が痛くなるほど上を向かないといけないくらいです。テレビの画面からは感じない衝撃をうけました。景観としてのおすすめはあまり近すぎないで、タワー全体がみえる浅草あ

たりからがちょうど良いと思います。建設中にもかかわらず、たくさんの見物客でにぎわっていた街にはスカイツリーにちなんだ商品やサービスも多く、なかでも3匹のエビが豪快に直立している「タワー丼」を出しているおそば屋さんは行列ができるほど。今年の5月に正式に開業するうなので、今度は上からの景色とタワー丼を楽しみに行きたいと思っています。(奥)



真ん丸の部分がプラネタリウム

冬に星がよく見えるのは、空気中のチリが他の季節にくらべて少ないからだそうです。今が星座を見る絶好の季節なんですが、昔から星座を見つけるのが苦手な私。星座がもっとわかれればなあと思っていたときに、名古屋市科学館のニュースがありました。プラネタリウムの大きさが世界一となりギネスブックに掲載されたとのこと。建物自体も球形でおもしろそうなので行ってみました。迫力満点の映

像で、まるで1本の映画を見ているような楽しさでした。そこで教えてもらった天体観測のポイントが2つ。

◇星よりも月明かりの方が強いので月が出ていない時間が良い。

◇目が夜空に慣れるまで15分は我慢する。

次はじっさいに空を見上げて天体観測をする予定です。(池田)



1分間クイズ: Answer

95ドル

(カメラが305ドル、ケースが5ドル)

カメラが300ドル、ケースが10ドルと思いがちですが、それだと差が290ドルになってしまいます。大人でもつい間違えてしまいがちです。

1月の予定表

※ウイングは中面をご覧下さい。

		飛鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
1	日	冬期休講		
2	月	小6正月特訓授業		中3正月特訓授業
3	火	小6正月特訓授業		中3正月特訓授業
4	水			
5	木			
6	金			
7	土			
8	日	小6特訓授業⑦		中3全県模試(3SS+3T希望者)
9	月	祝休		英検対策①
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土	確認テスト(小5・6) Jジム 小4中入試模試(14:40~)		中3サタデージム 英検対策②
15	日	小6特訓授業⑧ 小5首都圏模試⑤		中3日特⑤
16	月			
17	火			
18	水			
19	木			
20	金			
21	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム 英検対策③
22	日	小6特訓授業⑨		中3日特⑥
23	月			
24	火			
25	水	コンクール		
26	木			
27	金			
28	土	確認テスト(小5・6) Jジム		中3サタデージム
29	日	小6特訓授業⑩		中3日特⑦
30	月			
31	火			
2/1	水	入試のため休講		
2	木			学力テスト(1SS・2SS)
3	金			学力テスト(1T・2T)
4	土			中3サタデージム
5	日			
備考		2月6日新年度開始	1月22日(日) 英語検定試験 1月29日(日) 漢字検定試験	